

※このページは抜き出して保存しておいてください。

保存版



計画停電への備えについて

計画停電が行われることとなった場合は、以下の備えを行うと安心です。

1. 水を確保する

停電時に水道水の供給が停止することはありませんが、受水槽方式の建物(マンション、事業所など)で汲み上げポンプを利用している場合や、井戸水ポンプを利用している場合は、停電中に水が出なくなります。飲料水や生活水のくみ置きをしておきましょう。



2. 食料を確保する

IHクッキングヒーター、電気コンロ、電子レンジなどが使えなくなります。事前に調理するか、調理不要の食料を確保しておきましょう。



3. 懐中電灯などの明かりを確保する

停電が夜間になる場合は、電池式の懐中電灯を複数用意しましょう。予備の電池も忘れずに。ロウソクを利用する場合には、火災に注意。



4. 電池式ラジオ、ワンセグ携帯などの情報源を確保する

テレビがつかなくなるので、電池式ラジオやワンセグ携帯が役に立ちます。

5. 携帯電話やスマートフォンを充電しておく

6. 冷蔵庫内の温度を保つために、氷や保冷剤などを冷凍しておく

庫内温度を上昇させないための対応策として、
○扉の開閉を控える ○氷や保冷剤を入れる ○クーラーボックスに移すなどがあります。



7. アイロンやドライヤーなどの電熱機器、電動工具や扇風機などの回転機器は電源を抜く

停電解消後の加熱や作動による事故防止のために、電源を抜いておきましょう。



8. エレベーターには乗らない

閉じ込められる可能性があります。エレベーターの使用は避けましょう。

9. 出かける際は、ブレーカーを落としておく

分電盤のブレーカーを切ってから外出しましょう。電気の消し忘れによる事故を防ぐことができます。



10. 戸締まりをしっかりとる

セキュリティーシステムが作動しない場合がありますので、停電時間帯の戸締まりはしっかり行いましょう。

小郡市より節電のお願い

家庭で行う節電メニュー基本の10

この夏、万が一の備えとして計画停電の準備が行われています。電力需給がひっ迫して停電が行われないよう、家庭でも以下の節電にご協力をお願いします。

家庭で行う節電メニュー基本の10	節電効果	
	削減率	チェック
○室温28℃を心がける ※設定温度を2℃上げた場合	10%	<input type="checkbox"/>
○「すだれ」や「よしず」などで窓からの日差しを和らげる ※エアコンの節電になります	10%	<input type="checkbox"/>
○無理のない範囲でエアコンを消し、扇風機を使用する ※除湿運転やエアコンの頻繁なオンオフは、電力の増加になる場合がありますので、ご注意ください	50%	<input type="checkbox"/>
○冷蔵庫の設定を「強」から「中」に変え、扉を開ける時間をできるだけ減らし、食品をつめこまない ※食品の傷みにご確認ください	2%	<input type="checkbox"/>
○日中は不要な照明を消す	2%	<input type="checkbox"/>
○テレビは省エネモードに設定し、画面の輝度を下げ、必要な時以外は消す ※標準→省エネモードに設定し、使用時間を2/3に減らした場合	2%	<input type="checkbox"/>
○温水洗浄便座は、温水オフ、タイマー機能を利用し、機能がない場合はコンセントからプラグを抜く	1%未満	<input type="checkbox"/>
○ジャー炊飯器は早朝にタイマー機能で1日分まとめて炊いて、冷蔵庫や冷凍庫に保存する	5%	<input type="checkbox"/>
○リモコンの電源ではなく、本体の主電源を切る ○長時間使わない機器はコンセントからプラグを抜く	2%	<input type="checkbox"/>
●効果の記載値は、在宅家庭の昼間ピーク時の消費電力(午後2時:約1,200W)に対する削減率の目安です(資源エネルギー庁推計)。	合計	% ≥10%

目標:合計 10%以上

電力需給が特に厳しい日中(午後1時~4時)に使用を避けていただきたいもの

アイロン

電気ポット

電子レンジ

ホットプレート

ドライヤー

トースター

IHクッキングヒーター

食器洗い機

浴室乾燥機

掃除機

乾燥機



九州電力「緊急時の節電お願いメール」にご登録を!

電力の受給状況が大変厳しい場合に、携帯電話にメールを配信します。登録と節電のご協力をお願いします。
(携帯版) <http://kyuden.jp/>
(PC版) <http://www.kyuden.co.jp/>

